



稲田神社

宮神輿の修復始まる

84年の歴史：800万円かけて

「日本の伝統を守り、次の世に継承していきたい」と稲田神社(船田泰次宮司)の宮神輿の修復が始まった。八月ごろまでには修復が終わり、神社に受納される予定。九月の祭礼日には、氏子さんらが担いで参道を練り歩く神幸祭を盛大に行うことになる。



写真は昭和61年9月の渡御の様

漆塗金箔も剥げ落ち、胴本も弛緩し、担いでの渡御が

難しい状態となった。このため氏子有志から

「ぜひ宮神輿を修復、渡御を」との要請が高まり、船田宮司らが大坪新一総代表らと協議、千葉の行徳にある今では数少ない神輿屋さんに修復を依頼した。修復作業はおよそ十ヶ月、費用は八百万円。

稲田神社の創建は明らかではないが、一五九〇年(天正十八年)家康が関東の領主となり、武功をたてた伊賀衆が稲田の地を祭祀地に賜り、土地の鎮守となったとされている。江戸時代は第六天社と称されていたが、明治維新後稲田神社と改称された。その後、明治四十四年、社殿神楽殿、社務所などを新築及び改築されたが、昭和二十五年五月二十五日の戦災で、宮神輿を除く神社すべての施設が焼失した。施設は戦後再建さ



シャッターの前で記念撮影も

れた。例祭では、近々の小学校の子どもたちにも呼びかけ、氏子、崇敬会のメンバーら数百人が参加、表参道を練り歩

き、盛大に祝う予定。「八十四年の歴史がある宮神輿を守り伝統を次の世代に伝えていくのが各自、同神社」

全国初の安全対策本部を設置 総合的な治安確立を図る



初代本部長の佐戸幸弘さん

長髪のスーツ姿で街かどにたむろするいかにも怪しい若い男たち。キャッチセールス、客引きは後をたな

い。何がそんなに若者たちをひきつけるのか。渋谷に来る子ども達の低年齢化は著しい。昨年は、遊びに来た小学生が連れ去られ世間を騒がせた。こうした犯罪の予防をめざし一日、渋谷区は区内に安全対策本部を設置した。総合的な治安対策、とくに繁華街対策が狙いだ。こうした本部が行政に設置されたのは全国でも初めて。佐戸幸弘さんは警視庁から派遣という形で本部長に就任した。

対策本部の仕事は、まず東京警視庁、渋谷二署(渋谷、代々木、原宿)、渋谷区との情報、連絡体制の確立。現在、渋谷区原宿にある地域安全協議会を全地域に設置していき、また、さらに街の人の声を聞き、防犯の参考にしていき、とされている。青少年問題は、警察、住民、行政が一体とならなければ、確立できない。

昭和五十三年に警視庁入庁。二十六年の警察人生で人事、総務、警備など幅広い分野の仕事をした。平成六年には渋谷署に勤務。一年間地域課を担当したこともあり、土地勘もあるが、渋谷はこの十年で大きく変貌した。異色なのはインターポール東京事務局で中近東担当として国際捜査を手がけたこと。先月末、機動隊として沖縄の警護の任務が終わったときに本部長就任の辞令が届いた。

「十年前もそうでしたが、渋谷は確かに青少年犯罪も多いが、巻き込まれる人々も多いため事実、地方の子どもたちにとって渋谷は一度は行ってみたい憧れの街という子どもたちを食いもにしている悪質なキャッチ、客引き、スカウトの類いは許せない。歯止めをかけていかなければならない。」趣味は、ゴルフと熱帯魚の観賞。タバコは三年前にやめた。酒は嫌いではない。長男(三)は四月に警察学校に入校予定。長女(二)には昨年子どもが生まれた。警視庁四十八歳、同じく警視庁からきた松本警部補と二人三脚でのスタートだ。

子どもたちが描く 八千代銀行のシャッターに 特殊加工でペイント

街角を明るくしたいと、神宮前交差点の八千代銀行原宿店(長岡光昭支店長)のシャッターに子どもたちが書いた絵がペイントされた。写真

で原宿でも一番の目抜き通りに位置している。銀行は午後二時で閉店。土曜、日祝日もシャッターが閉まっていることから、同支店では何かできないかと考え、子どもたちの絵を描いてもいいペイントすることを思いついた。

催し物のお知らせ

- 代々木公園フリーマーケット 一月十四日(土)十五(日) 二十一日(土)二十二(日) 二十八日(土)二十九(日) 連絡先03・3469・6081(公園管理事務所)
明治公園フリーマーケット 一月十四日(土)十五(日) 二十一日(土)二十二(日) 二十八日(土)二十九(日) 連絡先03・3469・6081(公園管理事務所)

- Angoの城
みんなでひな祭り 一月二十八日(土)二十九(日) 赤ちやんサロン 一月二十四日(火)三月九日(火) 不眠夜映像実験室 二月十一日(日)
シャッターは横三・六メートル、高さ二・五メートルの二枚。同支店は、ラフォーレ原宿隣接 神宮前交差点角 662 (Ango)の城代表

Advertisement for 'Sho' (神宮前) restaurant, featuring a logo with the character '昌' and contact information: 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-7-16 エムエスビルB1F Tel&Fax:03-3407-1534

Advertisement for 'Uragi Japanese Cuisine' (うなぎ 日本料理) featuring 'Shoyu' (松よし) restaurant, with a logo and contact information: 東京都渋谷区神宮前3-25-7 Tel:03-3401-3795・03-3402-2051

Advertisement for 'Sho-en' (鮭 えん) restaurant, featuring a logo with a salmon and contact information: 青山店 店長 臼井 孝文 本店 Tel:03-3404-6003・03-3404-7024 青山店 Tel:03-5785-4464